

3. スポーツ・レクリエーション系施設

(1) スポーツ施設

ア 施設概要

市民の健康づくり、余暇・レクリエーションの場として、また、スポーツをはじめのきっかけづくりや競技力の向上を図る機会を提供するため、総合体育館など15施設を設置しています。

また、地区センター等に多目的ホールや体育館などのスポーツ機能を設置している施設は湯沢勤労青少年ホームなど17施設【参考①】あるほか、小中学校15校の体育館・校庭・武道館の地域開放施設【参考②】を設置しています。このほか、公共建築物（ハコモノ）以外の施設として、稲川陸上競技場、河川敷運動広場松ノ木グラウンドを設置しており、民間のスポーツ関連施設として、スイミングスクール、フィットネスクラブなどが設置されています。

施設 No.	施設名	所在地	地区	所管課
ス1	総合体育館	字沖鶴140	湯沢	生涯学習課
ス2	体育センター	千石町二丁目1-57	湯沢	
ス3	稲川体育館	川連町字上平城120	川連	
ス4	雄勝スポーツセンター（旧秋ノ宮小学校）	秋ノ宮字中島365	秋ノ宮	
ス5	皆瀬体育館	皆瀬字沢梨台107-1	皆瀬	
ス6	B&G海洋センター	字沖鶴171	湯沢	
ス7	健康ドーム	字沖鶴168	湯沢	
ス8	稲川交流スポーツエリア	川連町字大館中野87-1	川連	
ス9	稲川スキー場	駒形町字八面深沢地内	駒形	
ス10	湯沢弓道場	千石町二丁目3-25	湯沢	
ス11	湯沢武道館	千石町二丁目1-59	湯沢	
ス12	稲川野球場	三梨町字間明田140	三梨	
ス13	雄勝野球場	横堀字六郎川原52	横堀	
ス14	皆瀬野球場	皆瀬字上小保内3	皆瀬	
ス15	ヘルシーパーク	字沖鶴110	湯沢	

【参考①】地区センターなどの多目的ホールや体育館

施設 No.	施設名	スポーツができる施設	所在地	地区	所管課
集2	湯沢勤労青少年ホーム	スポーツ室	佐竹町4-52	湯沢	生涯学習課
集3	稲川生涯学習センター（稲川農村環境改善センター・稲川公民館）	多目的ホール	川連町字上平城120	川連	
集6	文化交流センター	多目的ホール	字沖鶴69-5	湯沢	
集7	山田地区センター	講堂	山田字中屋敷135-1	山田	協働事業推進課
集8	三関地区センター	多目的ホール、ゲートボールコート	下関字下舞台5-1	三関	
集9	弁天地区センター（農村交流センター）	トレーニング室、ゲートボールコート	森字熊ノ堂上羽場13-1	弁天	
集11	ふるさとふれあいセンター	多目的ホール	岩崎字寝連沢9-4	岩崎	生涯学習課
集12	岩崎コミュニティセンター	体育館、グラウンド	岩崎字寝連沢1-10	岩崎	
集13	幡野地区センター（湯沢農村環境改善センター）	多目的ホール、グラウンド	金谷字樋口123	幡野	協働事業推進課
集14	須川地区センター	講堂	相川字須川150-3	須川	
集15	高松地区センター（郷土学習資料展示施設）	講堂（体育館）、グラウンド	高松字上地6-2	高松	

集16	稲庭地区センター (稲川勤労青少年ホーム)	軽運動室	稲庭町字稲庭238-1	稲庭	協働事業 推進課
集17	院内地区センター	トレーニング室	下院内字田用橋61	院内	
集19	横堀交流センター	体育館、 トレーニング室	横堀字小田中5-2	横堀	
集20	小野地区センター	体育館、 トレーニング室	小野字油屋敷15	小野	
集21	湯沢コミュニティセンター	体育室	千石町二丁目4-8	湯沢	生涯学習課
産11	秋ノ宮中入会 トレーニングセンター	トレーニング室	秋ノ宮字栴山153-2	秋ノ宮	農林課

【参考②】小中学校の地域開放施設

施設 No.	施設名	開放施設	所在地	地区	所管課
学1	湯沢東小学校	体育館	杉沢新所字八斗場33	湯沢	教育総務課
学2	湯沢西小学校	体育館	字万石26	湯沢	
学3	山田小学校	体育館	山田字土生原52	山田	
学4	三関小学校	体育館	関口字堀量68	三関	
学5	須川小学校	体育館	相川字須川119-7	須川	
学6	稲庭小学校	体育館	稲庭町字琵琶倉24	稲庭	
学7	三梨小学校	体育館	三梨町字清水小屋244	三梨	
学8	川連小学校	体育館	川連町字道下86	川連	
学9	駒形小学校	体育館	駒形町字三又前田面47-4	駒形	
学10	雄勝小学校	体育館	横堀字板橋5	横堀	
学11	皆瀬小学校	体育館	皆瀬字下菅生27	皆瀬	
学12	湯沢北中学校	体育館	杉沢新所字八斗場33	弁天	
学14	山田中学校	体育館	山田字下館10	山田	
学16	雄勝中学校	体育館、武道館、グラウンド	横堀字板橋5	横堀	
学17	皆瀬中学校	体育館	皆瀬字下菅生24-1	皆瀬	

イ 現状と課題

スポーツ施設15施設の管理運営は、雄勝スポーツセンター、稲川交流スポーツエリアの2施設を除き市直営で行い、人件費を含む管理運営費の総額は155,508千円となっています。施設使用料等の収入は、減額・免除規定適用の団体が多く、総額では14,921千円で、管理運営費総額に占める割合は10%です。

施設 No.	施設名称	建築 年	法定 耐用 年数	経過 年数	延床 面積 (㎡)	運営 形態	職員 数	支出 (千円)	収入 (千円)	利用 人数
ス1	総合体育館	H5	47	26	4,924	直営管理	非6	21,171	1,751	39,700
ス2	体育センター	S53	34	40	1,091		非2	7,060	865	26,800
ス3	稲川体育館	S55	34	39	1,647		—	8,079	600	17,700
ス4	雄勝スポーツセンター (旧秋ノ宮小学校)	H8	47	23	3,340	指定管理	—	10,065 10,247	36 10,247	11,000
ス5	皆瀬体育館	S48	34	45	926	直営管理	—	2,114	50	3,900
ス6	B&G海洋センター	H4	34	26	1,151		—	5,555	416	4,100
ス7	健康ドーム	H4	34	27	792		—	2,286	449	10,100
ス8	稲川交流スポーツエリア	H7	34	23	1,581	指定管理	—	6,927 12,269	— 13,097	12,300
ス9	稲川スキー場	H30	22	0	945	直営管理	非21	70,926	9,634	21,500
ス10	湯沢弓道場	S55	22	38	169		—	977	414	11,200
ス11	湯沢武道館	S52	34	41	519		—	931	83	7,600
ス12	稲川野球場	H3	47	28	611		—	11,728	90	7,800

ス13	雄勝野球場	S54	47	39	112	直営管理	—	1,898	33	4,400
ス14	皆瀬野球場	S61	47	32	86		—	2,286	13	1,800
ス15	ヘルシーパーク	H6	22	24	170		—	3,505	487	5,700

※総合体育館の支出・収入・利用人数はH29実績（H30屋根及び外壁改修工事実施のため）

※支出・収入欄の2段書きのうち、上段は市、下段は指定管理者の収支額

ス1 総合体育館

鉄筋コンクリート造3階建て、延床面積4,924㎡。平成5年に新耐震基準で建設し、建築から26年経過しています。平成23年に浄化槽撤去工事、平成24年に屋外手摺改修工事、平成26年に外壁修繕工事、平成30年に屋根及び外壁改修工事を実施しています。

開館日・開館時間は、年末年始を除く毎日9時から21時までで、管理運営は市直営で行い、人件費を含む管理運営費は21,171千円で、施設使用料として1,751千円の収入があります。

施設はアリーナ、研修室、トレーニングルーム、ジョギングコース等で構成し、生きがい健康教室やカンガルースクールなどの市主催事業のほか、各種大会などに使用され、年間約39,700人が利用しています。利用状況は次のとおりです。

【利用状況】

部屋名	稼働率(%)	部屋名	稼働率(%)	部屋名	稼働率(%)
アリーナ	62	研修室A	5	トレーニングルーム	70
		研修室B	100	ジョギングコース	66

ス2 体育センター

鉄骨造平屋建て、付属施設を含む延床面積1,091㎡。昭和53年に旧耐震基準で建設し、平成19年に屋根葺替工事、令和元年度に耐震補強工事を実施していますが、建築から40年経過し老朽化が進んでいます。

開館日・開館時間は、年末年始を除く毎日、9時から22時までで、管理運営は市直営で行い、人件費を含む管理運営費は7,060千円で、施設使用料として865千円の収入があります。

施設は体育室（稼働率71%）、ミーティングルーム（稼働率23%）等で構成し、スポーツ少年団、中学校等の部活動、一般スポーツ団体などに使用され、年間約26,800人が利用しています。また、キッズステーションとしても利用されています。

ス3 稲川体育館

鉄骨造2階建て、延床面積1,647㎡。昭和55年に旧耐震基準で建設し、平成18年に高気圧中開閉器交換工事、平成22年に高圧ケーブル交換、平成24年にコートライン改修工事、令和元年度に耐震補強工事を実施していますが、建築から39年経過し老朽化が進んでいます。

開館日・開館時間は、年末年始と火曜日を除く毎日、9時から21時までで、管理運営は市直営で行い、人件費を含む管理運営費は8,079千円で、施設使用料として600千円の収入があります。

施設は、アリーナ（稼働率60%）と2階の和室で構成し、8人制バレーボールやミニバスケットボール大会など事業の一部を「チャレンジスポーツクラブいなかわ」に委託しているほか、稲川中学校の部活動や自主活動サークルの卓球教室、川連漆器フェア、チャレンジデーなどにも使用され、年間約17,700人が利用しています。

ス4 雄勝スポーツセンター（旧秋ノ宮小学校）

平成26年度まで秋ノ宮小学校の校舎・体育館として使用していましたが、同校の廃校に伴い平

成27年度から転用したもので、鉄骨鉄筋コンクリート造2階建て、付属施設を含む延床面積3,340㎡。平成8年に新耐震基準で建設し、建築から23年経過しています。

開館日・開館時間は年末年始を除く毎日、9時から21時までで、管理運営は指定管理で行い、指定管理者が支出する管理運営費は10,247千円で、指定管理料9,780千円のほか施設利用料423千円など合計10,247千円の収入があります。市は指定管理料のほか修繕料など10,065千円を支出し、行政財産使用料（自動販売機）として36千円の収入があります。

施設は、体育館、トレーニングルーム、活動室、会議室、図書室等で構成し、市と指定管理者が共催するスポーツスクールやサークル活動、チャレンジデーイベントなどに使用され、年間約11,000人が利用しています。利用状況は次のとおりです。

【利用状況】

部屋名	稼働率(%)	部屋名	稼働率(%)
体育館	37	トレーニングルーム	—
活動室	30	会議室	5

ス5 皆瀬体育館

鉄骨造2階建て、延床面積926㎡。昭和48年に旧耐震基準で建設し、耐震基準を満たしておらず、平成6年に暖房設備設置工事、平成17年に床ビニールシート張替及び内装塗装工事、平成25年に屋根塗装工事を実施していますが、建築から45年経過し老朽化が進んでいます。

開館日・開館時間は、年末年始と土・日曜日、祝日を除く毎日、月・水・金曜日は8時30分から22時まで、火・木曜日は8時30分から17時15分までで、毎週金曜日は、夜間一般開放日として22時まで無料開放しています。管理運営は市直営で行い、人件費を含む管理運営費は2,114千円で、施設使用料として50千円の収入があります。

施設は、体育館アリーナ（稼働率31%）等で構成し、スポーツ少年団や総合型地域スポーツクラブ等の団体の活動のほか、敬老会や保育園の発表会等、地域イベントの会場にも使用され、年間約3,900人が利用しています。

ス6 B&G海洋センター

鉄骨造平屋建て、延床面積1,151㎡。平成4年に新耐震基準で建設し、建築から26年経過しています。平成29年に鉄骨塗装工事、平成30年にプール函体塗装工事を実施しています。

開館日・開館時間は、6月中旬から9月中旬の毎日10時から16時まで（7月から8月は月曜日を除き10時から20時30分まで）で、管理運営は市直営で行い、人件費を含む管理運営費は5,555千円で、入場料として416千円の収入があります。

市内唯一の公共プールで、施設は25mプール、幼児用プール、シャワー室、更衣室等で構成し、スポーツ教室や幼稚園・保育園、支援学校の授業などにも使用され、年間約4,100人が利用しています。

ス7 健康ドーム

鉄骨造平屋建て、延床面積792㎡。平成4年に新耐震基準で建設し、建築から27年経過しています。平成25年に車椅子対応便器設置工事を実施しています。

開館日・開館時間は、年末年始を除く毎日、9時から21時まで（月曜日は9時から17時まで）で、管理運営は市直営で行い、人件費を含む管理運営費は2,286千円で、施設使用料として449千円の収入があります。

施設はドーム型の屋内運動場（稼働率43%）で、冬期間の野球スポ少や中学校野球の練習活動場所として、また、高齢者や障がい者のスポーツ活動場所として使用され、年間約10,100人が利用しています。

ス8 稲川交流スポーツエリア

鉄骨造平屋建て、付属施設を含む延床面積1,581㎡。平成7年に新耐震基準で建設し、建築から23年経過しています。

開館日・開館時間は、年末年始と火曜日を除く毎日、9時から21時まで（屋外施設は積雪時使用不可）で、管理運営は指定管理で行い、指定管理者が支出する管理運営費は12,269千円で、指定管理料6,200千円、施設利用料1,367千円や自主事業収入など合計13,097千円の収入があります。市は指定管理料のほか修繕料などで6,927千円を支出しています。

施設は、屋内運動場、テニスコート、壁打ちテニス、屋外バスケ、ゲートボール場で構成し、野球教室やグラウンドゴルフ大会を実施しているほか、自主活動サークル等に使用され、年間約12,300人が利用しています。利用状況は次のとおりです。

【利用状況】

部屋名	稼働率(%)	部屋名	稼働率(%)	部屋名	稼働率(%)
屋内運動場	64	壁打ちテニス	21	ゲートボール場	0.3
テニスコート	37	屋外バスケ	30		

ス9 稲川スキー場

稲川スキー場のヒュッテは、木造一部鉄筋造平屋建て、付属施設を含む延床面積945㎡。平成30年に新耐震基準で建設しました。

12月中旬から3月中旬の開設期間中は無休で営業し（積雪量による）、利用時間は9時から21時までで、管理運営は市直営で行い、人件費を含む管理運営費は70,926千円で、施設使用料として9,634千円の収入があります。

施設は、ヒュッテ、リフト1基、アンバーリフト1基、ナイター設備、ファミリーゲレンデコース、ダウンヒルコース等で構成し、個人利用のほかスキークラブによるスキースクールや競技大会などにも使用され、年間約21,500人が利用しています。

ス10 湯沢弓道場

木造平屋建て、延床面積169㎡。昭和55年に旧耐震基準で建設し、耐震基準を満たしておらず、建築から38年経過し老朽化が進んでいます。

開館日・開館時間は、年末年始を除く毎日9時から22時までで、管理運営は市直営で行い、人件費を含む管理運営費は977千円で、施設使用料として414千円の収入があります。

施設は弓道室（稼働率69%）のみで、市内高校の練習拠点として使用されているほか、弓道団体が練習や大会で使用され、年間約11,200人が利用しています。

ス11 湯沢武道館

鉄骨造平屋建て、延床面積519㎡。昭和52年に旧耐震基準で建設し、耐震基準を満たしておらず、平成23年に屋根葺替工事、平成28年に床改修工事を実施していますが、建築から41年経過し老朽化が進んでいます。

開館日・開館時間は、年末年始を除く毎日、9時から22時までで、管理運営は市直営で行い、

人件費を含む管理運営費は931千円で、施設使用料として83千円の収入があります。

施設は武道場(稼働率52%)のみで、市内中学校剣道部の練習拠点として使用されているほか、少林寺拳法や柔道、エアロビクスなどの団体に使用され、年間約7,600人が利用しています。

ス12 稲川野球場

両翼97m、中堅(センター側)118mの野球専用グラウンドで、外野は天然芝となっています。グラウンド内のスタンドは、鉄筋コンクリート造、延床面積611㎡。平成3年に新耐震基準で建設し、建築から28年経過しています。平成27年に判定表示灯改修工事、平成28年に外野芝整備工事、平成29年に内野整備工事を実施しています。

開設期間・開設時間は、積雪のある冬期間を除く毎日、5時から21時までで、管理運営は市直営で行い、人件費を含む管理運営費は11,728千円で、施設使用料として90千円の収入があります。

野球場(稼働率35%)には、バックスクリーンや得点板、ナイター照明等の諸設備があり、中学校の野球部の練習や野球連盟の大会などに使用され、年間約7,800人が利用しています。

ス13 雄勝野球場

両翼92m、中堅(センター側)116mの野球専用グラウンドで、外野は天然芝となっています。グラウンド内のスタンドは鉄筋コンクリート造、付属施設を含む延床面積112㎡。昭和54年に旧耐震基準で建設し、耐震基準を満たしておらず、平成28年にスタンド外壁補修工事を実施していますが、建築から39年経過し老朽化が進んでいます。

開設期間・開設時間は、積雪のある冬期間を除く毎日、日の出から日没までで、管理運営は市直営で行い、人件費を含む管理運営費は1,898千円で、施設使用料として33千円の収入があります。

雄勝中学校野球部の練習拠点として、また、スポ少、中学校体育連盟及び軟式野球連盟の大会等に使用され、年間約4,400人(稼働率45%)が利用しています。

ス14 皆瀬野球場

両翼90m、中堅(センター側)120mの野球専用グラウンドで、外野は天然芝となっています。グラウンド内のスタンドを含む本部記録室は鉄筋コンクリート造平屋建て、付属施設を含む延床面積86㎡。昭和61年に新耐震基準で建設し、建築から32年経過しています。平成25年にバックスクリーン・スコアボード等改修工事、平成26年に外野フェンス改修工事を実施しています。

開設期間・開設時間は、5月上旬から10月下旬頃の毎日、日の出から日没までで、管理運営は市直営で行い、人件費を含む管理運営費は2,286千円で、施設使用料として13千円の収入があります。

皆瀬野球大会や男女混合ソフトボール大会などのほか、皆瀬OB野球チーム・スポ少野球チーム、軟式野球連盟などの大会や練習に使用され、年間約1,800人(稼働率11%)が利用しています。

ス15 ヘルシーパーク

ヘルシーパーク内のパークゴルフクラブハウスは、木造平屋建て、延床面積170㎡。平成6年に新耐震基準で建設し、建築から24年経過しています。

パークゴルフ場の開設期間・開設時間は、5月から10月までの毎日、8時30分から17時までで、管理運営は市直営で行い、人件費を含む管理運営費は3,505千円で、施設使用料として487千円の

収入があります。

施設は、パークゴルフ場と多目的広場・芝生広場で構成し、市民総合体育大会（パークゴルフ）などのほか、市内の幼稚園、保育園の行事で使用され、年間約5,700人が利用しています。利用状況は次のとおりです。

【利用状況】

施設名	稼働率(%)	施設名	稼働率(%)
パークゴルフ場	75	多目的広場・芝生広場	9

【現状と課題のまとめ】

市民の健康づくりや、余暇・レクリエーションの場として、また、スポーツをはじめるきっかけづくりや競技力向上のための機会を提供するスポーツ施設については今後も必要な機能ですが、十分に活用されていない施設もあります。一方、市内には地区センター等に多目的ホールなどのほか、各小中学校の体育館やグラウンドなどの地域開放も行われています。各スポーツ施設の役割を明確にし、必要性についての検証が必要です。また、15施設の管理運営費の総額は155,508千円に及んでいます。民間活力や地域力を活用し、効果的かつ効率的な管理運営手法の検討が必要です。さらに、施設使用料等の収入は14,921千円と、施設の管理運営費総額に占める割合は約10%です。減額・免除規定の見直しを含め、受益者負担の適正化への取組が課題となっています。

ウ 今後の方針とスケジュール

公共施設等総合管理計画の今後の方向性に基づき、「施設の安全性」、「施設の必要性」、「施設の有効性」、「管理運営の効率性」の視点から検証し、分析・評価を行いました。今後、次期スポーツ推進計画等を策定するなかで、個々の施設の方向性を検討しますが、その際、次のような基本的な考え方にに基づき対応します。（分析・評価結果は資料編を参照）。

【基本的な考え方】

- 市民の健康づくりや余暇・レクリエーション活動の場として、また、スポーツをはじめるきっかけづくりや競技力向上を図るため、基本的に継続します。
- 第3次湯沢市スポーツ推進計画（H28～R2）や、湯沢市スポーツ施設整備基本計画（H28～R7）、湯沢市スポーツ施設整備実施計画（H28～R2）に基づき、原則として、計画期間中は維持しますが、次期スポーツ推進計画（R3～）の策定にあわせて、スポーツ機能を有する他の施設（地区センター等）や、小中学校の地域開放施設の配置状況等を精査し、施設配置のあり方を検討します。
- 効果的かつ効率的な管理運営を行うため、費用対効果を検証し、地域力・民間活力の活用を検討するとともに、周辺自治体との連携（共同利用・共同運営・共同設置）を検討します。
- 施設の使用料は、受益者負担の適正化の観点から、減額・免除規定を含めて見直します。

【年度別スケジュール】

項目	2020年度 (R2)	2021年度 (R3)	2022年度 (R4)	2023年度 (R5)	2024年度 (R6)	2025年度 ~ 2030年度 (R7) (R12)
スポーツ施設	配置のあり方検討、次期スポーツ推進計画の策定				検討結果に基づく対応	
	管理運営手法の検討				検討結果に基づく対応	
	施設使用料の見直し				見直し結果に基づく対応	

エ 概算事業費と効果額

単位：千円

施設 No.	施設名称	今後の方向性		更新費用の試算（40年間：令和2～41年度）						維持管理費		
		建物	長寿命化	現状維持した場合			本計画を実施した場合			単年度の比較		
				大規模改修	建替	合計	長寿命化等大規模改修	建替	合計	現状維持	計画実施	
ス1	総合体育館	—		0	1,772,467	1,772,467	0	1,772,467	1,772,467	21,013	21,013	
ス2	体育センター	—		218,200	392,760	610,960	218,200	392,760	610,960	7,060	7,060	
ス3	稲川体育館	—		329,482	593,068	922,550	329,482	593,068	922,550	8,079	8,079	
ス4	雄勝スポーツセンター (旧秋ノ宮小学校)	—		668,064	1,202,515	1,870,579	668,064	1,202,515	1,870,579	10,065	10,065	
ス5	皆瀬体育館	—		185,217	333,391	518,608	185,217	333,391	518,608	2,114	2,114	
ス6	B&G海洋センター	—		230,180	414,324	644,504	230,180	414,324	644,504	5,555	5,555	
ス7	健康ドーム	—		158,490	285,282	443,772	158,490	285,282	443,772	2,286	2,286	
ス8	稲川交流スポーツエリア	—		316,184	569,131	885,315	316,184	569,131	885,315	6,927	6,927	
ス9	稲川スキー場	—		189,018	0	189,018	189,018	0	189,018	70,926	70,926	
ス10	湯沢弓道場	—		33,792	60,826	94,618	33,792	60,826	94,618	977	977	
ス11	湯沢武道館	—		103,798	186,836	290,634	103,798	186,836	290,634	931	931	
ス12	稲川野球場	—		122,242	220,036	342,278	122,242	220,036	342,278	11,728	11,728	
ス13	雄勝野球場	—		22,353	40,236	62,589	22,353	40,236	62,589	1,898	1,898	
ス14	皆瀬野球場	—		17,126	30,827	47,953	17,126	30,827	47,953	2,286	2,286	
ス15	ヘルシーパーク	—		34,038	61,268	95,306	34,038	61,268	95,306	3,505	3,505	
概算事業費（合計）				2,628,185	6,162,967	① 8,791,152		② 2,628,185	6,162,967	③ 8,791,152	④ 155,350	155,350

更新費用の試算比較 ②－①	単年度の維持管理費の比較 ④－③
0 千円	0 千円

※ 更新費用は、本計画策定年度の令和2年度から起算して40年間に必要となる大規模改修費用及び建替費用の試算額です。

大規模改修費用：20万円／㎡、更新（建替）費用：36万円／㎡（総務省が提供する単価）

※ 維持管理費は、直近（平成30年度、総合体育館は平成29年度）の施設維持管理に係る年間の支出額です。

※ 端数処理の関係上、合計と一致しない場合があります。

※ スポーツ施設の更新費用は、今後の方向性が未定のため、現状維持・計画実施とも同額とします。